

# 【HM】2024年度 入学生カリキュラムマップ

は科目連携。

✓ シラバスの授業概要よりキーワード3点を記入しています。

## デザイン 基礎力

- 問題** 問題発見力 . . . . . 本当に解決すべきことをつかむ。
- 発想** 発想力 . . . . . 問題を解決に導くアイデアを出すことができる。
- 視覚** 視覚化力 . . . . . 考えや思いをカタチ(画像や文字)にし、アイデアをわかりやすく共有することができる。
- 造形** 造形力 . . . . . アイデアをきちんと表現(造形の完成度、造形美等)ができる。
- ブレ** プレゼンテーション力 . . . . . 考えや思いを表現できる。

### 前期

### 後期

1年生



2年生



2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 2年生								
科目名	KIDデザインⅡA							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	1	
履修年次	2年生	開講期	前期	曜日	金	講時	1・2	
担当教員①	武田 規央	実務経験	ファッションデザイン、雑貨デザイン、ブランディング、進路指導					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	社会人基礎力を充実させ、相手に伝わることを意識した表現を学ぶ(発想プロセス・プレゼンテーション)							
到達目標	デザイン発想のプロセスを整理し、他者に効果的なプレゼンテーションができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
情報を整理分析し、発表内容や作品に活用することができる				○				
プレゼンの型を修得し、発想のプロセスを含め、根拠をもって説明することができる			○					
定められたスケジュールに沿って取り組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容			授業回	授業内容			
①	オリエンテーション 問題発見ワーク・業界の課題点①リサーチ			⑨	ぶれこん セールスプロモーション基礎①			
②	問題発見ワーク・業界の課題点 ②グループディスカッション			⑩	ぶれこん セールスプロモーション基礎②			
③	デザイン発想カワーク 解決のためのデザイン①リサーチ			⑪	ぶれこん 中身＝内容の魅力とプレゼン組立			
④	デザイン発想カワーク 解決のためのデザイン②資料作成			⑫	ぶれこん プレゼン組立シート作成、資料作成①			
⑤	デザイン発想カワーク 解決のためのデザイン③グループワーク			⑬	ぶれこん プレゼン組立シート作成、資料作成②			
⑥	マイプレゼンテーション 印象＝非言語コミュニケーション			⑭	ぶれこん プレゼンテーション練習、フィードバック			
⑦	マイプレゼンテーション セルフチェックシート、修正動画撮影			⑮	ぶれこん リハーサル、プレゼンテーションまとめ			
⑧	マイプレゼンテーション 提出、非言語コミュニケーションまとめ							
持ち物	パソコン・マウス・学生手帳（スケジュール帳）・筆記用具							
履修上の注意	この授業は遅刻欠席なく、能動的に参加することで習得できる内容になっています。社会人を見据え、課題期限と学習態度に特に留意して参加してください。							

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 2年生								
科目名	プロダクション応用ⅡA (2H1a)							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	6	週コマ数	3	
履修年次	2年生	開講期	前期	曜日	木	講時	3・4・5	
担当教員①	安東 卓哉	実務経験	革製品企画・製造、 バッグ企画・製造					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・型紙応用</li> <li>・縫製応用(量産、シリーズ制作)</li> </ul>							
到達目標	素材に沿ったデザイン、制作ができる、現場環境を想定し商品製作ができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
型紙制作・ミシンの正確性等、総合的な技術から判断				○				
製品を意識して制作技術や制作手順を守ってモノづくりを理解できる				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容			授業回	授業内容			
①	量産(obra商品企画、トート又はショルダー3~5個)・デザイン画			⑨	企業連携制作 ・デザイン画、型紙の作成			
②	量産(obra商品企画) ・型紙の作成、革の裁断、革の漉き			⑩	企業連携制作 ・型紙の作成、生地や革の裁断、革の漉き			
③	量産(obra商品企画) ・型紙の作成、革の裁断、革の漉き			⑪	企業連携制作 ・革の漉き、パーツの貼り合わせ、縫製			
④	量産(obra商品企画) ・革の漉き、パーツの貼り合わせ、縫製			⑫	企業連携制作 ・革の漉き、パーツの貼り合わせ、縫製			
⑤	量産(obra商品企画) ・革の漉き、パーツの貼り合わせ、縫製			⑬	企業連携制作 ・パーツの貼り合わせ、縫製			
⑥	量産(obra商品企画) ・パーツの貼り合わせ、縫製			⑭	企業連携制作 ・パーツの貼り合わせ、縫製			
⑦	量産(obra商品企画) ・パーツの貼り合わせ、縫製			⑮	企業連携制作 ・パーツの貼り合わせ、縫製 ・プレゼンテーション			
⑧	量産(obra商品企画) ・パーツの貼り合わせ、縫製 ・プレゼンテーション							
持ち物	カッター、ミシン道具一式、デザイン画スケッチブック、筆記用具							
履修上の注意	学んだ内容は次の課題の基礎となっていきます。 ノート等に、制作手順や縫製のポイントについてしっかりとメモを取り、自分で再現できるように取組みましょう。							

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 2年生								
科目名	プロダクション応用ⅡA (2H1b)							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	6	週コマ数	3	
履修年次	2年生	開講期	前期	曜日	水	講時	3・4・5	
担当教員①	安東 卓哉	実務経験	革製品企画・製造、 バッグ企画・製造					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・型紙応用</li> <li>・縫製応用(量産、シリーズ制作)</li> </ul>							
到達目標	素材に沿ったデザイン、制作ができる、現場環境を想定し商品製作ができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
型紙制作・ミシンの正確性等、総合的な技術から判断				○				
製品を意識して制作技術や制作手順を守ってモノづくりを理解できる				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	量産(obra商品企画、トート又はショルダー3~5個)・デザイン画		⑨	企業連携制作 ・デザイン画、型紙の作成				
②	量産(obra商品企画) ・型紙の作成、革の裁断、革の漉き		⑩	企業連携制作 ・型紙の作成、生地や革の裁断、革の漉き				
③	量産(obra商品企画) ・型紙の作成、革の裁断、革の漉き		⑪	企業連携制作 ・革の漉き、パーツの貼り合わせ、縫製				
④	量産(obra商品企画) ・革の漉き、パーツの貼り合わせ、縫製		⑫	企業連携制作 ・革の漉き、パーツの貼り合わせ、縫製				
⑤	量産(obra商品企画) ・革の漉き、パーツの貼り合わせ、縫製		⑬	企業連携制作 ・パーツの貼り合わせ、縫製				
⑥	量産(obra商品企画) ・パーツの貼り合わせ、縫製		⑭	企業連携制作 ・パーツの貼り合わせ、縫製				
⑦	量産(obra商品企画) ・パーツの貼り合わせ、縫製		⑮	企業連携制作 ・パーツの貼り合わせ、縫製 ・プレゼンテーション				
⑧	量産(obra商品企画) ・パーツの貼り合わせ、縫製 ・プレゼンテーション							
持ち物	カッター、ミシン道具一式、デザイン画スケッチブック、筆記用具							
履修上の注意	学んだ内容は次の課題の基礎となっていきます。 ノート等に、制作手順や縫製のポイントについてしっかりとメモを取り、自分で再現できるように取組みましょう。							

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 2年生								
科目名	バッグメイキングⅡA (2H1a)							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	2年生	開講期	前期	曜日	火	講時	1・2	
担当教員①	喜田 風太	実務経験	革製品企画・製造、バッグ企画・製造					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>型紙応用</li> <li>バッグ制作(基本アイテム)</li> </ul>							
到達目標	デザインと機能性の関係性を意識し、商品を想定した丁寧な製作ができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
型紙制作・ミシンの正確性等、総合的な技術から判断				○				
製品を意識して制作技術や制作手順を守ってモノづくりを理解できる				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容			授業回	授業内容			
①	リュック制作① ・デザイン画、型紙の作成			⑨	リュック制作⑨ ・組み立て 縫製			
②	リュック制作② ・型紙制作、生地のカット			⑩	三日月型バッグ制作① ・デザイン画、イラストレーターでの型紙の作成			
③	リュック制作③ ・生地カット			⑪	三日月型バッグ制作② ・型紙制作、生地のカット			
④	リュック制作④ ・組み立て 縫製			⑫	三日月型バッグ制作③ ・組み立て 縫製			
⑤	リュック制作⑤ ・組み立て 縫製			⑬	三日月型バッグ制作④ ・組み立て 縫製			
⑥	リュック制作⑥ ・組み立て 縫製			⑭	三日月型バッグ制作⑤ ・組み立て 縫製			
⑦	リュック制作⑦ ・組み立て 縫製			⑮	三日月型バッグ制作⑥ ・組み立て 縫製			
⑧	リュック制作⑧ ・組み立て 縫製							
持ち物	ミシン道具、型紙作成に必要な道具一式							
履修上の注意	バッグの基本構造を学びます。自分のデザイン通りのアイテムを作れるように一回生で学んだ基礎を忘れないことが重要です。							

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 2年生							
科目名	バッグメイキングⅡA (2H1b)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	2年生	開講期	前期	曜日	火	講時	3・4
担当教員①	喜田 風太	実務経験	革製品企画・製造、バッグ企画・製造				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>型紙応用</li> <li>バッグ制作(基本アイテム)</li> </ul>						
到達目標	デザインと機能性の関係性を意識し、商品を想定した丁寧な製作ができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
型紙制作・ミシンの正確性等、総合的な技術から判断				○			
製品を意識して制作技術や制作手順を守ってモノづくりを理解できる				○			
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	リュック制作① ・デザイン画、型紙の作成		⑨	リュック制作⑨ ・組み立て 縫製			
②	リュック制作② ・型紙制作、生地のカット		⑩	三日月型バッグ制作① ・デザイン画、イラストレーターでの型紙の作成			
③	リュック制作③ ・生地カット		⑪	三日月型バッグ制作② ・型紙制作、生地のカット			
④	リュック制作④ ・組み立て 縫製		⑫	三日月型バッグ制作③ ・組み立て 縫製			
⑤	リュック制作⑤ ・組み立て 縫製		⑬	三日月型バッグ制作④ ・組み立て 縫製			
⑥	リュック制作⑥ ・組み立て 縫製		⑭	三日月型バッグ制作⑤ ・組み立て 縫製			
⑦	リュック制作⑦ ・組み立て 縫製		⑮	三日月型バッグ制作⑥ ・組み立て 縫製			
⑧	リュック制作⑧ ・組み立て 縫製						
持ち物	ミシン道具、型紙作成に必要な道具一式						
履修上の注意	バッグの基本構造を学びます。自分のデザイン通りのアイテムを作れるように一回生で学んだ基礎を忘れないことが重要です。						

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 2年生								
科目名	シルバーワークⅡA(2H1a)							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	6	週コマ数	3	
履修年次	2年生	開講期	前期	曜日	水	講時	3・4・5	
担当教員①	小島 輝之	実務経験	ジュエリー、アクセサリーの企画・製造・販売 就職者支援訓練(ジュエリーコース)運営、キャリアコンサルタント業務					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	・ジュエリーデザイン基礎・ジュエリー制作(WAXモデリング)							
到達目標	ワックスモデリング技術を習得し、商品を想定した丁寧な製作ができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
装着性、安全性、強度を考慮して加工できる				○				
デザインの根拠、理由、問題点、改善案を、明確に伝えることができる			○					
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容			授業回	授業内容			
①	WAXモデリング(ロープ) ・配布したロープに結び目を作り実寸制作			⑨	WAXペンダントトップ ・WAX加工			
②	WAXモデリング(ロープ) ・細部(縄目、糸の目)の仕上げ(鑄造無)			⑩	WAXペンダントトップ ・裏抜き、仕上げ(鑄造有)			
③	ビーズペンダント ・デザインを考えてWAX加工(鑄造無)			⑪	WAXペンダントトップ・鑄造上り仕上げ、 講評会(プレゼンテーション)、課題提出			
④	甲丸リング ・WAX切り出し			⑫	WAXレリーフ ・デザイン展開、下絵作成			
⑤	甲丸リング ・WAX加工			⑬	WAXレリーフ ・WAX削り出し			
⑥	甲丸リング ・裏抜き、仕上げ			⑭	WAXレリーフ ・細部の切り出し(鑄造任意)			
⑦	甲丸リング ・仕上げ(鑄造任意)、課題提出			⑮	WAXレリーフ・仕上げ、 講評会(プレゼンテーション)、課題提出			
⑧	WAXペンダントトップ ・デザイン展開、WAX切り出し							
持ち物	シルバー加工用具一式 デザイン展開日には、スケッチブック、筆記用具							
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>●火災・火傷防止のため、WAXペンの先端は熱くなっているため可燃物などがある場所に置かない、触らない。</li> <li>●電動工具の使用中は、回転部に手や髪を近づけてはいけません。また、電動工具の使用中にネイルが剥がれることがあります。</li> </ul>							

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 2年生							
科目名	シルバーワークⅡA (2H1b)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	6	週コマ数	3
履修年次	2年生	開講期	前期	曜日	木	講時	3・4・5
担当教員①	小島 輝之	実務経験	ジュエリー、アクセサリーの企画・製造・販売 就職者支援訓練(ジュエリーコース)運営、キャリアコンサルタント業務				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	・ジュエリーデザイン基礎・ジュエリー制作(WAXモデリング)						
到達目標	ワックスモデリング技術を習得し、商品を想定した丁寧な製作ができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
装着性、安全性、強度を考えて加工できる				○			
デザインの根拠、理由、問題点、改善案を、明確に伝えることができる			○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる							○
授業回	授業内容			授業回	授業内容		
①	WAXモデリング(ローブ) ・配布したローブに結び目を作り実寸制作			⑨	WAXペンダントトップ ・WAX加工		
②	WAXモデリング(ローブ) ・細部(縄目、糸の目)の仕上げ(鑄造無)			⑩	WAXペンダントトップ ・裏抜き、仕上げ(鑄造有)		
③	ビーンズペンダント ・デザインを考えてWAX加工(鑄造無)			⑪	WAXペンダントトップ・鑄造上り仕上げ、 講評会(プレゼンテーション)、課題提出		
④	甲丸リング ・WAX切り出し			⑫	WAXレリーフ ・デザイン展開、下絵作成		
⑤	甲丸リング ・WAX加工			⑬	WAXレリーフ ・WAX削り出し		
⑥	甲丸リング ・裏抜き、仕上げ			⑭	WAXレリーフ ・細部の切り出し(鑄造任意)		
⑦	甲丸リング ・仕上げ(鑄造任意)、課題提出			⑮	WAXレリーフ・仕上げ、 講評会(プレゼンテーション)、課題提出		
⑧	WAXペンダントトップ ・デザイン展開、WAX切り出し						
持ち物	シルバー加工用具一式デザイン展開日には、スケッチブック、筆記用具						
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>●火災・火傷防止のため、WAXペンの先端は熱くなっているため可燃物などがある場所に置かない、触らない。</li> <li>●電動工具の使用中は、回転部に手や髪を近づけてはいけません。また、電動工具の使用中にネイルが剥がれることがあります。</li> </ul>						



2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 2年生							
科目名	ショッププロデュースⅡ						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	2年生	開講期	前期	曜日	木	講時	1・2
担当教員①	吉高神 沙織	実務経験	ショップマネジメント、ブランディング、アクセサリー／雑貨企画・製造 縫製(服・雑貨)				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	ショップ企画、運営、商品企画実習						
到達目標	グループで協働し、オブラの企画、運営を行い予算達成できる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
販売戦略として商品の見せ方や売り方を考えそのプロセスを発表できる			○				
販売戦略や販売促進にフォーカスし、自身の考えをまとめることができる						○	
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス/ オブラ運営計画ディスカッション		⑨	オブラ 運営計画/接客プラン・生産			
②	オブラ運営計画/SI計画		⑩	オブラ運営計画/プレゼン資料準備			
③	オブラ運営計画/販売戦略		⑪	プレゼンテーション			
④	オブラ運営計画/商品企画		⑫	設営			
⑤	オブラ運営計画/商品企画・パッケージデザイン		⑬	店舗営業準備/週次ミーティング			
⑥	オブラ 運営計画/パッケージデザイン		⑭	店舗営業準備/週次ミーティング			
⑦	オブラ 運営計画/ゾーニング・販売促進		⑮	振り返り・まとめ/レポート 作成			
⑧	オブラ 運営計画/ディスプレイ・生産						
持ち物	パソコン・筆記用具						
履修上の注意	企業連携による目標達成を目指した授業になります。SI計画に基づき、ハンドメイドコースらしい販売戦略を考え、実行することが重要になります。計画的に進めることが大切です。						

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 2年生							
科目名	PC応用Ⅱ						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	2	開講期	前期	曜日	月	講時	3・4
担当教員①	秋元延子	実務経験	テキスタイルデザイン・商品企画・学芸員				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポートフォリオ制作応用</li> <li>・オブラ商品製作</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路目的に沿った効果的なポートフォリオを制作できる</li> <li>・PC基礎技術を応用しオブラ商品を製作できる</li> </ul>						
評価基準		評価対象 ※項目に○印					
		プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
自分進路に沿って作品を活かすポートフォリオを作成することができる			○				
オブラの販売に向けて魅力的な商品を考案し形にすることができる			○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	ポートフォリオ制作・ブラッシュアップ オリエンテーション		⑨	オブラ販売企画 企業連携のテキスタイルデザイン制作			
②	ポートフォリオ制作・ブラッシュアップ Web提出に合わせたファイルの作り方		⑩	オブラ販売企画 企業連携のテキスタイルデザイン制作			
③	ポートフォリオ制作・ブラッシュアップ テキストデザインの復習		⑪	オブラ販売企画 企業連携のテキスタイルデザイン制作			
④	ポートフォリオ制作・ブラッシュアップ 写真とレイアウトの復習		⑫	オブラ販売企画 企業連携のテキスタイルデザイン制作			
⑤	ポートフォリオ制作・ブラッシュアップ グループ模擬面接		⑬	オブラ販売企画 企業連携のテキスタイルデザイン制作			
⑥	オブラ販売企画 企業連携のテキスタイルデザイン制作		⑭	ポートフォリオ完成 オブラ販売企画（撮影・ポートフォリオページ作成）			
⑦	オブラ販売企画 企業連携のテキスタイルデザイン制作		⑮	ポートフォリオ完成 オブラ販売企画（撮影・ポートフォリオページ作成）			
⑧	オブラ販売企画 企業連携のテキスタイルデザイン制作						
持ち物	USBメモリー・PC・プリンターカード・ポートフォリオ						
履修上の注意							

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 2年生								
科目名	ブランディングⅡA							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	2年生	開講期	前期	曜日	月	講時	1・2	
担当教員①	伊地智 二江	実務経験	アパレルデザイン、ウエディングドレスデザイン、ブランド運営					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	ブランディング基礎							
到達目標	ブランディングに必要なポイントと知識を習得し提案できる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
課題解決・要望に応えるブランディングを行い、他者に伝えることができる			○					
各課題の要点を押さえ、期限内に提出できる				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	[イントロダクション] 授業計画、ブランディングについて		⑨	[企業連携] ペルソナ設定、ポジショニング				
②	[ブランド企画] ペルソナ設定、ポジショニング		⑩	[企業連携] 商品コンセプト等				
③	[ブランド企画] ブランド設計		⑪	[企業連携] 商品デザイン				
④	[ブランド企画・販促] 認知方法、購入プロセス		⑫	[企業連携] デザイン画のブラッシュアップ等				
⑤	[ブランド企画] デザイン画等		⑬	[企業連携] 認知方法、購入プロセス				
⑥	[ブランド企画] スライド資料のまとめ・完成		⑭	[企業連携] スライドの最終仕上げ				
⑦	[ブランド企画] プレゼン、意見交換		⑮	[企業連携] 企画書完成及びプレゼン準備				
⑧	[企業連携] オリエンテーション・デザイン発想の言語化							
持ち物	PC、筆記用具、デザイン画作成に必要なツール							
履修上の注意	毎回、異なる項目を履修してもらいます。健康管理に留意し遅刻、欠席の無いようにして下さい。制作物は期限内に規定の内容を満たすものを提出して下さい。							